

自己チェックツール使用（報告書用）の手引き

Ver. 20180601

1. 概要

この「自己チェックツール（報告書用）」（以下「チェックツール」と呼びます。）は、提出書類一式をチェックするためのツールです。

各様式の記入要領及び記入例に従い提出書類一式を作成した後に、このチェックツールをご活用ください。

このツールは、転記ミスや入力漏れの可能性が高い項目を対象としています。

○様式間で同じ値が入る欄は自動で転記し、入力漏れがあれば、それを示します。

○自ら事前にチェックし、修正することで、提出書類の不備を予防します。

○これにより提出後における京都市との調整回数を減らし、事務手続きの負荷を軽減します。

ツール使用の流れは、図 1-1 のとおりです。

注)このツールによるチェックのみで、全ての不備が解消される訳ではございません。京都市から修正を依頼することもあります。その際は対応をお願いします。

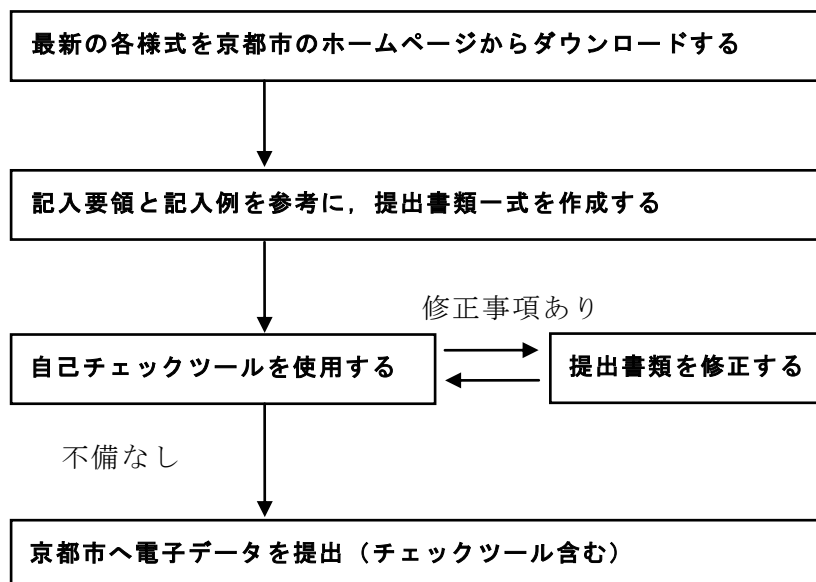


図 1-1 チェックツールのフロー

2. 手順

1) ファイルの配置

デスクトップなど、適宜の場所にフォルダを作成してください。フォルダ名称は任意で結構です。

次に、記入・作成された各様式及びチェックツールを、先ほど作成したフォルダ内に格納してください（図 2-1 参照）。

なお、チェックツールを除きファイル名は適宜変更していただいて構いません。

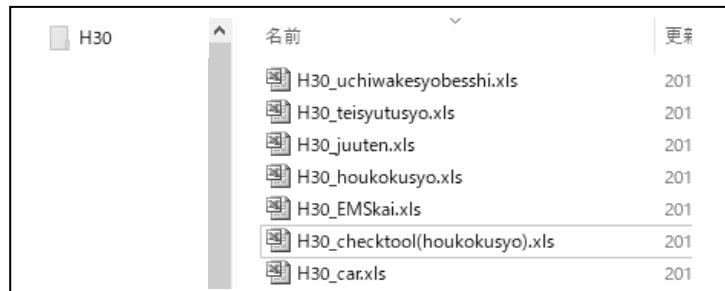
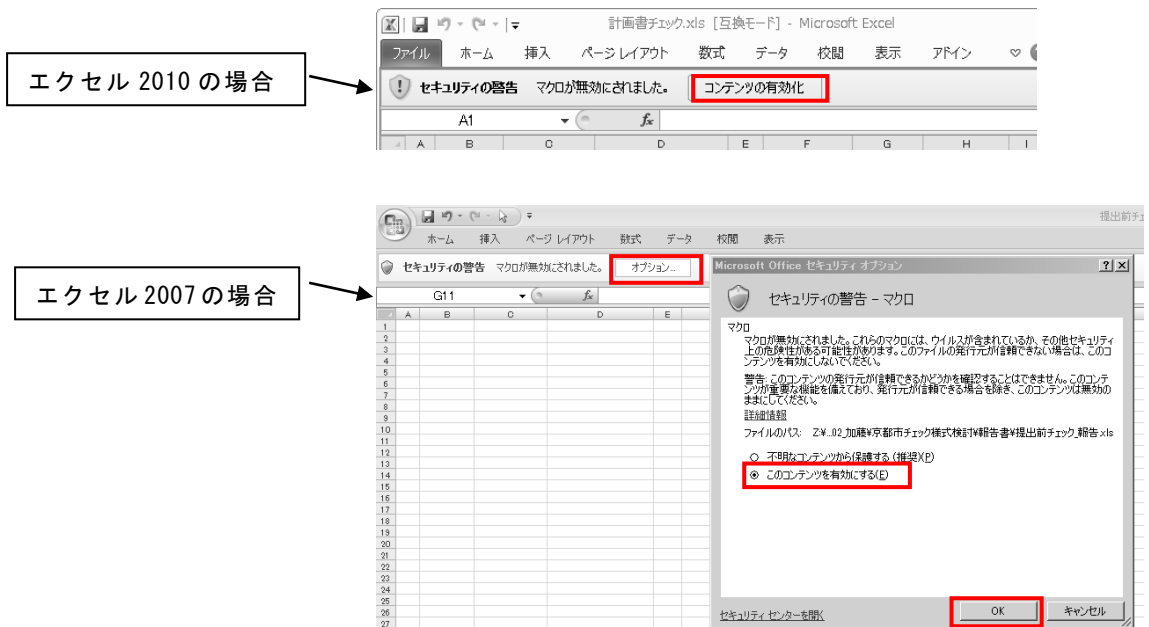


図 2-1 様式ファイルの格納イメージ（例）

2) チェックツールの操作

(1) 「H30_checktool (houkokusyo).xls」を開いてください。

(2) 下記警告がポップアップする場合は、「コンテンツの有効化」を選択してください（マクロが有効となります）。下記の様にエクセルのバージョンにより警告が異なります



※マクロのセキュリティの設定レベルが、最も低い「全てのマクロを有効にする」の場合、上記ウィンドウは表示されません。この場合は、そのまま(3)に進んでください。逆に最も高い場合は、セキュリティの設定レベルを一つ下げてから、(1)に戻ってください。

(3) 左上の提出年度をプルダウンで選択してください。

第1年度は「平成30」を選択してください。

第2年度は「平成31」、第3年度は「平成32」を選択します。

	A	B	C	D	E
1					
2		提出年度			
3		平成30			
4		平成30			
5		平成31			
6		平成32		ファイルの存在確認	
7			種類		ファイル名
8		1 提出書			

(4) ファイルの確認とデータの転記

ボタンをクリックすることで、ファイル一式が揃っていることを確認します。

また、様式間で同じデータを入力するセルに値を転記します。

① 【ファイルの確認・データの転記】ボタンをクリック

提出年度
平成30

リセット

ファイルの存在確認		
種類	ファイル名	存在チェック
1 提出書		
2 報告書		
4 内訳書_単年度		
5 重点対策		
7 環境マネジメントシステム導入報告書		
8 新車購入等報告書		

ファイルの確認
・データの転記

報告書への転記							
番号	転記元			転記先			結果
	書類種別	シート名	項目	書類種別	シート名	項目	
1	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第1年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第1年度	
2	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第2年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第2年度	
3	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第3年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第3年度	
4	重点対策	計画書	重点対策実施率_基準年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_基準年度	
5	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第1年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第1年度	
6	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第2年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第2年度	
7	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第3年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第3年度	
8	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_基準年度	重点対策	計画書	原単位_基準年度	
9	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第1年度実績	重点対策	報告書(第1年度)	原単位_第1年度実績	
10	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第2年度実績	重点対策	報告書(第2年度)	原単位_第2年度実績	

② ファイルの確認

A. 必要なファイルが全て存在する場合

- 下記のメッセージボックスが表示されます。
- 【OK】のボタンをクリックすることで[存在チェック]の欄に○が表示されます。
- ③へ進んでください。



Microsoft Excel

処理が完了しました。
「OK」ボタンを押すと結果が表示されます。

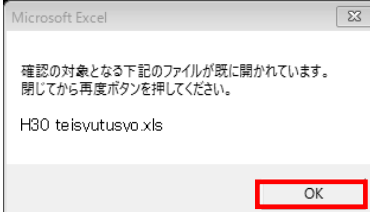
OK

提出年度 平成30		
ファイルの存在確認		
種類	ファイル名	存在チェック
1. 提出書	H30_teisyutusyo.xls	<input type="radio"/>
2. 報告書	H30_houkokusyo.xls	<input type="radio"/>
4. 内訳書_単年度	H30_uchiwakesyobesshi.xls	<input type="radio"/>
5. 重点対策	H30_juuten.xls	<input type="radio"/>
7. 環境マネジメントシステム導入報告書	H30_EMS.xls	<input type="radio"/>
8. 新車購入等報告書	H30_car.xls	<input type="radio"/>

B. ファイルに問題がある場合（ケース 1～3）

・ケース 1：チェック対象のファイルを既に開いていた場合

- 下記のエラーメッセージが表示されます。
- 【OK】のボタンをクリックした後に、該当ファイルを閉じて、再度①へ戻ってください。



Microsoft Excel

確認の対象となる下記のファイルが既に開かれています。
閉じてから再度ボタンを押してください。

H30_teisyutusyo.xls

OK

・ケース 2：対象のファイルが不足している場合

- 下記のエラーメッセージの表示と[存在チェック]の欄に×が表示されます。
- 不足のファイルをフォルダに格納後、再度①へ戻ってください。



Microsoft Excel

下記の問題が発生しています。

1. 提出書のファイルが存在しません。

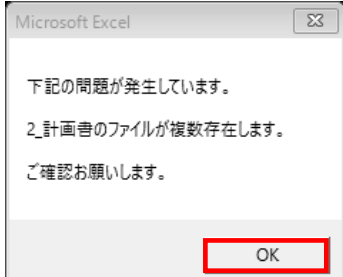
ご確認をお願いします。

OK

提出年度 平成30		
ファイルの存在確認		
種類	ファイル名	存在チェック
1. 提出書		<input type="checkbox"/>
2. 報告書	H30_houkokusyo.xls	<input type="radio"/>
4. 内訳書_単年度	H30_uchiwakesyobesshi.xls	<input type="radio"/>
5. 重点対策	H30_juuten.xls	<input type="radio"/>
7. 環境マネジメントシステム導入報告書	H30_EMS.xls	<input type="radio"/>
8. 新車購入等報告書	H30_car.xls	<input type="radio"/>

・ケース 3：同じ種類のファイルが複数ある場合

- 下記のエラーメッセージが表示されます。【OK】のボタンをクリックした後に、該当ファイルは最新版となる 1 ファイルのみフォルダに残してください。その後、再度①へ戻ってください。



Microsoft Excel

下記の問題が発生しています。

2. 計画書のファイルが複数存在します。

ご確認をお願いします。

OK

③ データの転記の確認

A. データの転記が正常にできた場合

- データの転記ができれば○が表示されます。
- 次の「(5)入力チェック」に進んでください。

B. データの転記後に確認が必要な場合（ケース1）

・ケース1：転記元のデータが空の場合

- 転記処理の完了メッセージの後に、結果の欄に「転記元のデータが空である」ことが表示されます。
- 転記元データの入力後、再度①へ戻ってください。

番号	転記元			転記先			結果
	書類種別	シート名	項目	書類種別	シート名	項目	
1	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第1年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第1年度	○
2	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第2年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第2年度	本年度は対象外です。
3	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第3年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第3年度	本年度は対象外です。
4	重点対策	計画書	重点対策実施率_基準年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_基準年度	転記元のデータが空です。 空のまま転記しました。
5	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第1年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第1年度	○
6	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第2年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第2年度	本年度は対象外です。
7	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第3年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第3年度	本年度は対象外です。
8	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_基準年度	重点対策	計画書	原単位_基準年度	転記元のデータが空です。 空のまま転記しました。
9	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第1年度実績	重点対策	報告書(第1年度)	原単位_第1年度実績	転記元のデータが空です。 空のまま転記しました。
10	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第2年度実績	重点対策	報告書(第2年度)	原単位_第2年度実績	本年度は対象外です。
11	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第3年度実績	重点対策	報告書(第3年度)	原単位_第3年度実績	本年度は対象外です。
12	報告書	報告書	温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_増減率	重点対策	報告書(第1年度)	温室効果ガス増減率(評価対象量)	転記元のデータが空です。 空のまま転記しました。



データの転記後に確認が必要な場合は、セルにメッセージが表示されます。

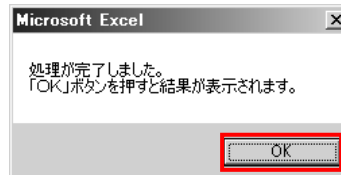
(5) 入力チェック

様式の各セルにデータが入力されているか、また、不正な値が入力されていないかをチェックします。

① 【入力チェック】のボタンをクリック

入力チェック						
書類の種類	シート	大項目	確認事項	結果	対応するセル	内容チェック
報告書	報告書		提出年月日	-	M9	
			住所	-	C11	
			氏名	-	M11	
			主たる業種	-	D13	
			細分類番号	-	V14~Y14	
			事業者の区分	-	D15~Y17	

② ポップアップしたメッセージボックスの【OK】をクリック



③ データ入力の確認

- ・データが入力されていれば○が表示されます。
- ・データに明らかな間違いがある。もしくは未入力の場合。
 - チェック完了メッセージの後に、[結果]の欄に×が表示されます。
 - ×の理由が明らかなものは、[内容チェック]の欄に理由が表示されます※。

※[内容チェック]の欄がグレーのものは、データ入力の有無のみチェックしています。

入力チェック						
書類の種類	シート	大項目	確認事項	結果	対応するセル	内容チェック
報告書	報告書		提出年月日	×	M9	提出年度は平成30年です。
			住所	○	C11	
			氏名	○	M11	※会社名、代表者名、電話番号の記載 抜けにご注意ください。
			主たる業種	○	D13	
			細分類番号	×	V14~Y14	重点対策の細分類番号と一致していません。
			事業者の区分	○	D15~Y17	
			計画期間	○	D18	
			基本方針	○	D19	
			計画を推進するための体制	○	D20	
		温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量_基準年度の年度	×	J22	
			温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_基準年度	×	J23	
			温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_基準年度	×	J24	
			温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_増減率	○	V23	
			温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_増減率	○	V24	
			実績に対する自己評価	○	J25	
			事業の用に供する建築物の田舎	○	D28	

(6) 完了

【ファイルの確認・データの転記】のボタン、【入力チェック】のボタンの両方をクリック後に、結果に×の表示が無ければチェック完了です。

チェックをやり直したい場合は、様式右上の【リセット】ボタンをクリックすることで、チェックが初期化されます。



チェックが完了しましたら、ファイルを上書き保存し、チェックツールを終了してください。

保存したチェックツールのファイルは、その他の様式と一緒に京都市へ提出してください。

3. 画面表示

画面表示は、図 3-1 のとおりです。
必要に応じ、印刷して使用してください。

提出年度 平成30		
ファイルの存在確認		
種類	ファイル名	存在チェック
1.提出書		
2.報告書		
4.内訳書_基年度		
5.重点対策		
7.環境マネジメントシステム導入適合書		
8.新車購入等報告書		

リセット

報告書への転記							
番号	転記元			転記先			結果
	書類種別	シート名	項目	書類種別	シート名	項目	
1	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第1年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第1年度	○
2	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第2年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第2年度	本年度は対象外です。
3	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第3年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第3年度	本年度は対象外です。
4	重点対策	計画書	重点対策実施率_基準年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_基準年度	○
5	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第1年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第1年度	○
6	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第2年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第2年度	本年度は対象外です。
7	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第3年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第3年度	本年度は対象外です。
8	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_基準年度	重点対策	計画書	原単位_基準年度	○
9	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第1年度実績	重点対策	報告書(第1年度)	原単位_第1年度実績	○
10	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第2年度実績	重点対策	報告書(第2年度)	原単位_第2年度実績	○
11	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第3年度実績	重点対策	報告書(第3年度)	原単位_第3年度実績	○
12	報告書	報告書	温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_地球温暖化	重点対策	報告書(第1年度)	温室効果ガス_地球温暖化(評価対象量)	○

リセット

提出年度 平成30		
ファイルの存在確認		
種類	ファイル名	存在チェック
1.提出書	サンプル_H30_teiswutsusvo.xls	○
2.報告書	サンプル_H30_houkokusvo.xls	○
4.内訳書_基年度	サンプル_H30_uchiwakusvobesshi.xls	○
5.重点対策	サンプル_H30_juuten.xls	○
7.環境マネジメントシステム導入適合書	サンプル_H30_EMSkai.xls	○
8.新車購入等報告書	サンプル_H30_car.xls	○

リセット

報告書への転記							
番号	転記元			転記先			結果
	書類種別	シート名	項目	書類種別	シート名	項目	
1	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第1年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第1年度	○
2	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第2年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第2年度	本年度は対象外です。
3	内訳書_報告年度	内訳書別紙(第3年度)	二酸化炭素換算_合計	報告書	報告書	温室効果ガスの事業活動に伴う排出の量_第3年度	本年度は対象外です。
4	重点対策	計画書	重点対策実施率_基準年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_基準年度	○
5	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第1年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第1年度	○
6	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第2年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第2年度	本年度は対象外です。
7	重点対策	報告書(第1年度)	重点対策実施率_第3年度	報告書	報告書	重点的に実施する取組の実施状況_第3年度	本年度は対象外です。
8	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_基準年度	重点対策	計画書	原単位_基準年度	○
9	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第1年度実績	重点対策	報告書(第1年度)	原単位_第1年度実績	○
10	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第2年度実績	重点対策	報告書(第2年度)	原単位_第2年度実績	○
11	報告書	報告書	原単位当たりの温室効果ガス排出量_第3年度実績	重点対策	報告書(第3年度)	原単位_第3年度実績	○
12	報告書	報告書	温室効果ガスの評価の対象となる排出の量_地球温暖化	重点対策	報告書(第1年度)	温室効果ガス_地球温暖化(評価対象量)	○

リセット

入力チェック				
書類の種類	シート	大項目	確認事項	
報告書	報告書		提出年月日	<input type="checkbox"/> M8 <input type="checkbox"/> C11 <input type="checkbox"/> M11 <input type="checkbox"/> D13 <input type="checkbox"/> V14~V14
			住所	
			氏名	※会社名、代表者名、電話番号の記載 抜けてご注意ください。
			主たる業種	
			細分類番号	

入力チェック

図 3-1 画面イメージ